

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：
担当課長名：

事業名	3・4・25号 ひがしはらむらきさわせん 東原村木沢線		事業区分	街路	事業主体	山形県	
起終点	自：山形県山形市香澄町一丁目21-17 至：山形県山形市香澄町一丁目1-22		延長	0.3 km			
事業概要	当路線は、山形市中心市街地活性化計画に基づく都心地区へのアクセス道路としての機能と都心及び駅周辺環状道路の一部を担う幹線道路である。						
H6年度事業化	S8年度都市計画決定 (H9年度変更)	H7年度用地着手		H6年度工事着手			
全体事業費	約71億円		事業進捗率	84.0%		供用済延長	0.1 km
計画交通量	16,800台/日						
費用便益分析結果	B/C 事業全体 2.3 既事業14.4	総費用 既事業/事業全体 12/75億円 事業費：11/74億円 維持管理費：1/1億円	総便益 既事業/事業全体 173/173億円 走行時間短縮便益：153/153億円 走行費用減少便益：14/14億円 交通事故減少便益：6/6億円	基準年 平成15年			

事業の効果等
・JRとの立体交差化により山形駅へのアクセスを強化し、円滑なモビリティの確保を図る。

関係する地方公共団体等の意見
山形市長より、事業の促進について要望を受けている。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等
当事業区間の西側に隣接する区間（区画整理事業で施工）については、平成17年度に完成を予定しているため、事業の早期完成が望まれている。

事業の進捗状況、残事業の内容等
残す地権者は2名となっており、継続して交渉を行う。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等
残る用地補償物件が移転完了し次第、残区間の工事に着手し早期完成を図る。

施設の構造や工法の変更等

対応方針 事業継続
対応方針決定の理由
事業の重要性、地域の要望等を総合的に検討した結果、このまま継続とする。

